

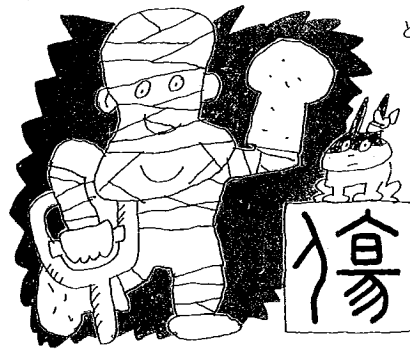
傷

シヨウ
きず・いたむ
いためる

〔6年〕

13画 仁 作 佯 倂 傷 傷

〔なりたち〕 傷(矢傷)の意味の易と、イ(にんべん)との会意形声字。人が矢傷を受けることを表した字で、「傷つく」と。また、「痛める・傷む」と。



〔いみじゆく〕
▼傷。けが。
負傷：傷を負うこと。また、けがをすること。
重傷：重い傷。
致命傷：①命に関(か)る程の傷。②再起できないような大失敗のたとえ。
傷病：けがと病氣。例 傷病者に傷つく。傷つける。
傷害：傷つけること。特に人にけがをさせること。
損傷：損なわれ傷つくこと。損ない傷つけること。
殺傷：殺したり傷つけたりすること。例 殺傷事件
心：心を通ぬ。悲しむ。
傷心：心を痛めること。悲しむこと。また、痛む心。
感傷：物事に感じて、心を痛め悲しむこと。例 感傷的

〔よみがた〕 火傷・擦過傷・愁傷・打撲傷・凍傷・負傷・裂傷

腸

チヨウ

〔4年〕

13画 月 胆 胆 腸 腸

〔なりたち〕 長の長い意味を仮借(か)した易と、肉体の意味を表した月(にくづき)との形声字。肉体の中で最も長い器官である「腸」を表した字。「はらわた」。長と月との会意形声字の「脹」は、既に「腫(は)れる」意味の字として存在していたため、この字が使われるようになった。



〔いみじゆく〕
▼腸。はらわた。
小腸：腸の一部。細く長い。消化・吸収のための器官。
大腸：小腸に続く、太い腸。例 大腸菌

十二指腸：小腸の一部。指幅十二本分ほどの長さ(約三十センチ)なので、こう呼ぶ。
盲腸：①大腸の最初の部分。②盲腸の下の虫垂のこと。
例 盲腸炎(虫垂が炎症を起こす病気。)

直腸：大腸の最後の部分。
胃腸：胃と腸。消化器官。
脱腸：腸がはみ出る病気。
腸壁：腸の内側の筋肉。
断腸：はらわたが断ち切れる程ひどく悲しいこと。例 断腸の思い。
〔よみがた〕 腸液・腸炎・腸詰

暮

ボ
す くれる・くら

〔6年〕

14画 一 苜 苜 暮 暮

〔なりたち〕 旧字体は暮。日と莫(む)との会意形声字。莫は、艸(草)の本字と艸の間に日があることで、「日没・日ぐれ」の意味を表した会意字で、暮の本字。莫が「無い」の意味に用いられたため「暮」が作られた。



〔いみじゆく〕

▼日が暮れる。夕暮れ。
暮色：夕暮れの気配。例 暮色が迫る。
薄暮：夕暮れ。
朝暮：朝夕。
▼季節の終わりに。
暮春：晩春。春の終わりのころ。
歳暮：①年の暮れ。年末。②一年間世話になったお礼の意味で、年末に贈り物をする

こと。また、その贈り物。

募

ボ

募

ボ
つふる

〔4年〕

12画 一 苜 苜 募 募

〔なりたち〕 夕暮れの意味の莫(む)と、務(む)の意味の力との会意形声字で、「夕暮れの務め」という意味の字。放し飼いの家畜を招き集めて小屋に入れることで、「招き集める」意味。広い範囲から集めること。「つふる」。

〔いみじゆく〕

▼募る。広い範囲から集める。
募集：広く一般から募り集めること。例 生徒募集

応募：募集に応じること。例 応募者
援隊を徴募する。
急募：急いで募集すること。
〔用例〕「アルバイト急募」の張り札。
募金：寄附金などを広く一般から集めること。例 共同募金
公募：広く一般から募集すること。

